

(第一表)

年度別	大正七年度		
	同七年	同六年	大正五年
一月	四	二	一
二月	三	一	一
三月	四	三	一
四月	九	五	三
五月	七	四	二
六月	一三	六	四
七月	二三	八	〇
八月	一九	二	四
九月	三七	二	四
十月	一二	八	二
十一月	八	七	一
十二月	五	一	四
計	一四四	八〇	三三

大正七年度「マラリア」患者月別表

(第二表)

郡(市)別	大正五年度「マラリア」郡(市)別月別調査表												
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
鹿島市													
鹿島郡													
掛川郡													
日川郡													
薩摩郡													
計	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

(第三表)

郡(市)別	大正六年度「マラリア」患者郡(市)別月別調査表												
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
鹿島市													
鹿島郡													
掛川郡													
日川郡													
薩摩郡													
伊佐郡													
計	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

(第四表)

計	大正七年度「マラリア」患者郡(市)別月別調査表			
	始末郡	肝島郡	熊毛郡	大島郡
一月				
二月				
三月				
四月				
五月				
六月	四			
七月	一〇			
八月	四			
九月	四			
十月				
十一月				
十二月				
計	三一	四		三

大正七年度「マラリア」患者郡(市)別月別調査表

郡(市)別	大正七年度「マラリア」患者郡(市)別月別調査表																						
	始末郡	伊佐郡	出水郡	薩摩郡	日置郡	川邊郡	揖宿郡	鹿兒島郡	鹿兒島市	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計	
一月																							
二月																							
三月																							
四月																							
五月																							
六月																							
七月																							
八月																							
九月																							
十月																							
十一月																							
十二月																							
計	一〇	一	一	八	一	八	六	二	一														

(第五表)

計	大正七年度「マラリア」患者年齢別表		
	大正五年	大正六年	大正七年
一月			
二月			
三月			
四月			
五月			
六月			
七月			
八月			
九月			
十月			
十一月			
十二月			
計	八〇	三五	一七

(第六表)

計	大正七年度「マラリア」患者年齢別表		
	大正五年	大正六年	大正七年
一月			
二月			
三月			
四月			
五月			
六月			
七月			
八月			
九月			
十月			
十一月			
十二月			
計	一四四	八〇	三三

大正七年度「マラリア」患者郡(市)別年齢別調査表

鹿兒島市	大正七年度「マラリア」患者郡(市)別年齢別調査表											
	至十一年	至二十一年	至三十一年	至四十一年	至五十一年	至六十一年	至七十一年	七十一一年以上	計			
一月												
二月												
三月												
四月												
五月												
六月												
七月												
八月												
九月												
十月												
十一月												
十二月												
計	三	二	二	一	一	一	一	一	九			

(第八表)

大正七年度「マラリア」患者郡(市)別年齢別調査表

郡(市)別	年齢別						
	至自十一年	至自二十一年	至自三十一年	至自四十一年	至自五十一年	至自六十一年	至自七十一年
鹿島市	1	2	3	3	2	1	1
鹿島郡	1	1	2	3	1	1	1
揖宿郡	1	3	2	3	1	1	1
川邊郡	1	1	1	2	1	1	1
日置郡	1	1	1	1	1	1	1
薩摩郡	1	1	1	1	1	1	1
計	8	11	12	13	8	6	6

二二九

計	郡(市)別						
	大島郡	熊毛郡	肝付郡	嚙良郡	始良郡	伊佐郡	出水郡
三	1	1	1	1	1	1	1
七	1	1	1	1	1	1	1
五	1	1	1	1	1	1	1
七	3	1	1	1	1	1	1
六	1	1	1	1	1	1	1
二	1	1	1	1	1	1	1
一	1	1	1	1	1	1	1
三	4	1	1	3	1	1	1

(第七表)

大正六年度「マラリア」患者郡(市)別年齢別調査表

計	郡(市)別						
	大島郡	熊毛郡	肝付郡	嚙良郡	始良郡	伊佐郡	出水郡
五	1	1	1	1	1	1	1
四	1	1	1	1	1	1	1
六	1	1	1	1	1	1	1
七	1	1	1	1	1	1	1
九	1	1	1	2	1	1	1
一	1	1	1	1	1	1	1
一	1	1	1	1	1	1	1
三	1	1	1	3	1	1	1

二二八

計	郡(市)別						
	川邊郡	揖宿郡	鹿島郡	鹿島市	鹿島郡	鹿島市	鹿島市
1	1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2	2
1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1
5	4	5	9	1	1	1	1

出	伊	始	野	肝	熊	大	計
郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	計
水	佐	其	鹿	鹿	島	島	
郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	
二	一	〇	〇	〇	〇	〇	二
一	五	六	〇	〇	〇	〇	一
一	七	六	〇	〇	〇	〇	一
二	〇	五	〇	〇	〇	〇	二
七	四	〇	〇	〇	〇	〇	七
六	四	〇	〇	〇	〇	〇	六
三	〇	〇	〇	〇	〇	〇	三
一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一
八	〇	三	〇	〇	〇	〇	八
〇	〇	五	〇	〇	〇	〇	〇

(第九表)

徴兵合格率ノ比較

鹿	鹿	川	日	薩	出	伊
市	郡	郡	郡	郡	郡	郡
見	見	宿	邊	置	水	佐
島	島	郡	郡	郡	郡	郡
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
三	三	三	三	三	三	三
六	六	六	六	六	六	六
八	八	八	八	八	八	八
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	一	一	一	一	一	一
二	二	二	二	二	二	二
三	三	三	三	三	三	三
四	四	四	四	四	四	四
五	五	五	五	五	五	五
六	六	六	六	六	六	六
七	七	七	七	七	七	七
八	八	八	八	八	八	八
九	九	九	九	九	九	九
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

始	野	肝	熊	大
其	鹿	鹿	島	島
郡	郡	郡	郡	郡
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
八四〇	八四〇	八四〇	八四〇	八四〇
六・八	六・八	六・八	六・八	六・八
一、四八八	一、四八八	一、四八八	一、四八八	一、四八八
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
六九・四	六九・四	六九・四	六九・四	六九・四
一、五五五	一、五五五	一、五五五	一、五五五	一、五五五
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
六・四	六・四	六・四	六・四	六・四
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
三	三	三	三	三
三	三	三	三	三
〇	〇	〇	〇	〇

備考 本表申壯丁人員トアルハ受檢實員ヲ示ス
合格人員トアルハ甲種、第一、第二、乙種合格者ヲ示ス

(四七) 沖繩縣

一、「マラリア」蔓延状態

本縣ノ「マラリア」有病地ハ八重山、宮古ノ兩郡ニシテ八重山ニ多ク宮古ハ極メテ少ナシ八重山郡ハ石垣島外八ヶ島嶼ヨリ成リ面積四十二方里ヲ有ス此内有病地ハ西表島ノ全部及石垣島ノ殆ント全部ニ亘リ無病ノ島嶼ハ與那國外五小島ニ過キス
西表島ハ本郡ノ最大島ニシテ面積二十四方里人口二千八百八十九人ヲ有シ林産物礦産物ニ富ミ且ツ甘藷作其ノ他ノ農業ニ適スレトモ全島ニ亘リ「マラリア」ノ病毒激烈ナルカ爲メ人口稀薄未開墾ノ狀

況ニアリ本島内字別人口別表ノ如シ

石垣島ハ西表島ニ次ク大島ニシテ面積十六方里餘人口一萬六千二百五十一人ヲ有シ八重山郡中最重要ノ島ナリ島廳所在地タル字四箇大濱村ノ内字大濱、眞榮里、平得、宮良、白保ノ五部落ハ「マラリア」病ヲ有セサレトモ足一度此部落ヲ出ツルトキハ病毒猖獗ニシテ天與ノ沃野モ人ノ開墾スルモノナキ有様ナリ

以上ノ外與那國島小濱島、黒島、新城島、鳩間島、波照間ノ諸島ハ古來無病地ナリ

有病地ニ付最近調査ヲ行ヒタルコトナケレトモ明治四十三年ノ調査ニ依レハ「マラリア」患者ノ百分比ハ已往患者六〇・三、脾腫大三二・五ノ結果ヲ見タリ

有病地ハ昔時ヨリ一定シ他ノ部落ニ流行シタルコトナシ故ニ無病地ノ住民有病地ニ至リ同病ニ罹リ歸來スルモ其部落ニ於テ未タ流行シタルコトナク時ニ無病地ニ於テ多數ノ患者ヲ見ルコトアルモ其ノ實流行ニアラスシテ必スヤ罹病前ニ有病地ヲ往來シタルニ因ルモノニシテ決シテ特發スルコトナシ實證トシテ有病地ニ接近シタル無病地ハ其ノ距離僅カニ三十丁ヲ隔ツルモ未タ曾テ流行ヲ見タルコトナシ

宮古郡ノ有病地ハ其ノ範圍極メテ狭ク且ツ病毒薄ク從テ罹病者少ナシ其ノ内比較的多キハ下地村字嘉手苺、上地、洲鎌ナリ大正七年一月ヨリ九月ニ於ケル一ヶ月ノ平均患者ハ二十五名ナリ

二、「マラリア」ニ對スル調査成績

八重山郡ニ於ケル風土病ニ對シテハ明治二十年以來之レカ調査ニ着手シ其ノ間ニハ帝國大學三浦博士及傳染病研究所守屋學士等ノ派遣アリ又明治二十九年ニハ縣ニ風土病調査囑托醫ヲ設置スル等研究ヲ重タル結果其ノ風土病ノ「マラリア」ナルコトヲ確ムルニ至リタリ茲ニ於テ之レカ豫防撲滅ヲ講スルノ必要起リシモ調査囑托醫ハ土地ノ開業醫ニシテ單ニ名義上ニ止マリ之レカ調査ニ從事スルノ機關ナキヲ以テ明治四十三年度ヨリ臨時地方病調査部ヲ設置シ同時ニ東京帝國大學助手タリシ中川恒次郎氏ヲ聘シ專ラ其ノ任ニ當ラシメ調査事項トシテハ土地ノ形勢病毒蔓延狀態同病ノ種類貽後症ノ多少等ニシテ其ノ調査ニヨル罹病ノ狀況ハ別表ノ如シ

有病地ニ於ケル健康診斷ノ狀況ニ依レハ住民ハ殆ント全部罹病シ而シテ患者ハ數回乃至數十回ノ發作ヲ持續シ剩サヘ之ニ醫療ヲ加ヘサル結果何レモ慢性ニ移行スル者多ク爲メニ惡液質ニ陥リ顔面蒼白ヲ呈シ殊ニ慢性脾腫ヲ來タシ其ノ大ナルハ腹部全體ニ及ヘリ本病ニ罹ルモノハ初期毎日發熱スルカ普通ニシテ數日ヲ經テ隔日熱トナリ或ハ四日熱トナリ終ニ消散スルモ患者ニ依リテハ初メヨリ隔日ニ發作シ或ハ數日間ノ熱ノ弛張セルヲ訴フル者アリ潜伏期ハ普通一週乃至二週間ニシテ發病シ或ハ四週間若シクハ月餘ニシテ罹病ヲ唱フル者アリ

三、「マラリア」病竈地ノ狀況ト住民ノ保健狀態

病竈地ハ概シテ未開墾地ニシテ山林ニ近シ反之健康地ハ附近一帯ニ能ク開墾セラレ且ツ概シテ山林ニ遠シ以上ノ外病竈地ト健康地トノ間ニ地勢地質其ノ他氣候風土ノ差異ヲ認メス病竈ハ山林原野等未開墾地ニ在ルモノノ如シ

病竈地ノ住民ハ概シテ無智ニシテ最低度ノ生活状態ニ満足シ本病ニ對スル豫防法トシテ何等自營ノ途ヲ講セス有病地ノ罹病ハ別表ノ如ク多數ヲ示スモ壯丁合格率其ノ他保健状態ハ健康地ト大差ナキカ如キモ未タ詳細ナル調査ヲ爲シタルコトナシ

四、「マラリア」病竈地ト無病地方トニ於ケル徵兵合格率ノ比較

別表ノ通り

五、「マラリア」豫防撲滅ニ對スル施設

明治二十年ヨリ官費ヲ以テ有病地ニ於ケル患者ニ對シテハ規尼涅ヲ施藥シ同時ニ風土病調査囑托醫ヲ置キ同醫師ノ監督ノ下ニ服藥セシムルコト、シ一面訓令ヲ以テ島司警察署長ニ對シ豫防撲滅心得ヲ發シテ下水溝渠ノ其ノ他水溜ノ整理住家附近ノ竹木剪伐莽藪雜草ノ刈除家宅内外ノ清潔法及服藥等ヲ指導監督セシムルコト、セリ

然ルニ當時住民ハ衛生思想乏シク豫防ニ關スル觀念ナク殊ニ服藥ハ其ノ副作用トシテ頭痛、耳鳴食

慾減退ノ症狀ヲ來タシ一時休業スルノ已ムナキ状態ニ陥ルヲ以テ多クハ服藥ヲ厭ヒ施藥ハ之ヲ投棄スル如キ有様ニシテ豫防撲滅ノ實行ハ甚タ困難ヲ極メ爲メニ其ノ効果トシテ見ルヘキモノ少ナク大正三年三月之ヲ廢止シタリ

六、「マラリア」豫防撲滅事業等ニ要スル經費關係

明治四十二年縣制施行後ニ於ケル費用ハ左ノ如シ

明治四十二年度	六〇四・〇〇〇
同 四十三年度	二、三二八・〇〇〇
同 四十四年度	四、六四五・〇〇〇
同 四十五年度	五、〇四四・八七〇
大正二年度	四、一五八・七三〇
計	一六、七八〇・六〇〇

七、將來ノ計畫

本病ノ豫防撲滅ニハ莫大ノ經費ヲ要スルヲ以テ島民ノ資力ヲ以テシテハ如何トモ爲ス能ハス縣事業トシテノ施設亦其ノ負擔ニ堪ヘサルノ狀況ニテ目下適當ノ方法ニ付攻究中ナリ

八、其ノ他參考事項

八重山郡ニ於ケル「マラリア」ノ慘害ハ甚シキモノニシテ其ノ近キ實例ヲ舉ケンニ明治十九年三井物産會社ハ西表島ニ於テ炭坑採掘ノ許可ヲ受ケ坑夫二百餘名ヲ使役シ採掘ニ從事シタリシカ三年間ニ百餘名ノ死者ヲ出シ残り過半又同病ニ罹リシ爲メ同二十二年ニ至リ終ニ事業ヲ休止スルノ已ムナキニ至リタルヲ始メトシ爾來幾多ノ移住者ニシテ開墾事業ニ着手シタルモ同病ノ爲メ悉ク失敗ニ歸セサル者ナカリシ有様ナリ

八重山郡ニ於テハ有志相謀リ大正七年九月「マラリア」撲滅期成會ヲ創設セリ其ノ趣旨タルヤ同會ハ之レカ撲滅ノ方法ヲ講シテ地方ノ富源ヲ開發シ之ヲ大ニシテハ國家ノ富力ヲ増進センコトヲ熱望スルモノナリト雖モ斯事業タルヤ實ニ容易ノ業ニアラスシテ國家ノ力ニ俟タサレハ到底其ノ目的ヲ貫徹スルヲ得サルカ故ニ一面縣當局ニ請願シ一面輿論ノ力ニ籍リ以テ適當ナル施設ヲ爲サシムルト共二期成會モ又他迄相協力シ當局ヲ補ケ以テ完全ニ該病毒ノ撲滅ヲ期セントスルニアリ

有病地健康診斷

有病地部落	健康診斷人員		已往罹病者		脾臟腫大	
	男	女	男	女	男	女
石垣村ノ内名藏	五〇	二八	四九	二八	二五	一七
同 川平	一四八	一四六	一〇二	九六	二八	一七

計	同 南風坂	同 元成屋	同 崎山	同 綱取	同 船浮	同 租納	同 于立	同 浦内	同 南風見	同 古見	竹富村ノ内小濱	同 白保	同 盛山	同 桃里	同 伊野田	大濱村ノ内平久保	同 野底	同 桴海	同 崎技	計	
																				男	女
一、六七九	六二	一七四	二二	四二	三三	一八一	六五	二二	一九	六一	二八九	三三三	一一	九	五七	二六	三〇	四一	三	一、四四九	
一、二四〇	五一	一五九	三三	四二	三三	一七八	六四	二二	一九	六一	八四	八〇	一一	九	五六	二六	二八	四〇	三	七四八	
六七〇	二七	八二	一九	三六	二二	八八	五二	二二	一四	四六	二九	三七	九	八	五〇	二一	二二	三〇	一	三四九	

合	竹		大		計
	富		濱		
計	計	西南古	計	平伊盛桃	計
		風		久原	
		表見見		保岡山里	
					七二一
					一八
					一三四
					五三
					二〇五
					一〇一
					三八
					二、八八九
					三、〇二八
					三、九四四

三〇

大正八年十月十一日印刷
 大正八年十月十三日發行

內務省衛生局

東京市京橋區北橫町九番地

印刷者 西協嘉市

東京市京橋區北橫町八番地

印刷所 一成社

電話京橋八一三番

